

原ゆうじ市政報告 VOL.66

TEL:070-5540-9565 メールアドレス yuji.hara88@gmail.com

ブログも好評配信中！ 公式 HP:hara88.mobi 発行元:松戸市上本郷905



(原ゆうじのプロフィール)
1965年松戸生まれ 上本郷小、六中、立教高校、立教大学理学部化学科卒。長瀬産業(商社)勤務を経て現在、ベーカリー店経営
H22年市議初当選、現在3期目妻、4子(3男1女)の6人家族

松戸市議会議員原ゆうじ市政レポート税金の無駄遣いは許さない！ 元年秋号

原ゆうじ3期目公約
(久留米方式)

電力購入の入札実現！ 2年間で約7190万円の削減へ！

原ゆうじの提案実現へ！複数の施設を一括で入札(久留米方式)実施

かねてより、市へ提案していましたが電力一括購入の入札(久留米方式)ですが、9月議会、原ゆうじ一般質問での市答弁から、まずは病院事業で実施されたことが明らかとなりました。

活かせ！スケールメリット！4施設の一括入札！

(電気代削減額約7190万円の内訳)

病院事業での電力購入を4施設一括で行うとする競争入札が6月末に実施され、13社による競争入札の結果、ミツウロコグリーンエネルギー株式会社が落札し、電気料金が2年間で合計約7190万円の削減見込みとなりました。

千駄堀総合医療センター	5810万円削減
東松戸病院	1110万円削減
看護専門学校	240万円削減
看護師寮	30万円削減

電力購入の一括入札、残るは市長部局の施設！目指せ！年間1億円の削減！

(原ゆうじの考え) 一昨年、訪れた福岡県久留米市では、市の全施設を3グループに分け、それぞれまとめて入札を行い、スケールメリットを活かし、年間1億円以上の電気代削減を行っていました。

こうした取り組み(久留米方式)を松戸市でも実施すべき！と原ゆうじは提案してまいりましたが、すでに教育施設(全市内小中学校、市立高校)では電力の一括購入は行われ、また、今回、病院事業での入札も実施されました。なので、行われていないのは主に市長部局の施設だけということになりました。

市役所など市長部局の一部施設では、個々に入札により電力購入を行っていますが、戦略的に施設をまとめて入札することは行っていません！人口約30万人の久留米市で年間約1億円の削減であるなら、人口約50万人の松戸であれば、施設数も多いので、それ以上の削減と必ずなるはずです！

原ゆうじは、3期目の公約、電力購入の一括入札、早期の実現を目指してまいります！

～原ゆうじ市政報告会のお知らせ！～

古ヶ崎市民センター、1F 会議室

10月27日(日) AM10:30～12:00

北松戸会館(北松戸駅東口徒歩5分)

10月27日(日) PM4:30～6:00

問い合わせ: TEL070-5540-9565 皆様のお越しをお待ちしております！

入場無料！
予約不要！

上本郷病院跡地、買取検討 13 者！

サウンディング調査の結果が明らかに！！

約 4400 坪の市立病院跡地の行方は？売却に向けた説明会(第 2 回)が終了！

9 月 29 日、上本郷市立病院跡地の売却に向けた説明会(2 回)が開催され、サウンディング調査(注 1)の結果が発表され、買取りを検討している事業者が 13 者であることが明らかとなりました。

旧松戸市立病院跡地売却にかかるサウンディング調査の概要

1、前提条件について

地元町会長などから跡地へ医療施設等の誘致に関する要望書が提出されていることに応え、一定程度の医療施設導入を事業提案の条件としている。

2、現地見学会の結果(7 月 23 日～7 月 30 日実施)、参加事業者 16 者

3、対話(サウンディング調査)の実施、8 月 20 日～23 日、参加事業者 13 者

(注 1) サウンディング調査とは？

購入を検討する民間事業者と購入後の活用策について、意見、提案、市からの要望など広く対話(相談)し、売却の可能性を見極める調査。

	検討施設の概要		検討施設の概要
事業者 A	医療施設+共同住宅、スーパーマーケット、保育施設	事業者 H	医療施設+健診センター、介護福祉施設
事業者 B	医療施設+共同住宅、商業施設		商業施設、住居、保育所
事業者 C	総合病院	事業者 I	医療施設+分譲住宅、スーパーマーケット、物販店
事業者 D	医療施設+スーパーマーケット	事業者 J	医療施設+分譲マンション、店舗
事業者 E	医療施設+スーパーマーケット、ショッピングモール	事業者 K	医療施設+スーパーマーケット、物販店、飲食店
事業者 F	医療施設+スーパーマーケット	事業者 L	医療施設+マンション、スーパーマーケット、
事業者 G	医療施設+ショッピングセンター	事業者 M	医療施設+商業施設、住宅(共同住宅、戸建て)

跡地に望む施設は？説明会時のアンケート結果！1位は病院、医療系施設！

7 月 7 日、第 1 回目の説明会時に実施されたアンケートの設問、「跡地にどのような施設を望むか？」の結果、1 位(約 37%)は病院、医療施設、2 位(16%)はスポーツジム等の健康増進系施設、3 位(14%)はスーパーマーケット等の物販店、同率で介護高齢者向け施設であることも明らかとなりました。(総回答数 128)

地元要望(医療施設)はどうなる？今後、予定される公募型プロポーザル注目！

サウンディング調査が終わり、今後、市は公募型プロポーザル(注 2)で売却先を決定したいとしています。地元は病院、医療施設を望んでいることが明らかとなりましたが、こうした地元要望に市はどう応えるのか？今後実施が予定される公募型プロポーザルに注目です！！

(注 2) 公募型プロポーザルとは？

委託先や売却先を決める際、広く公募し複数の事業者による事業提案をもらい、価格だけでなく提案も勘案して相手先を決める手法

原ゆうじの考え！(今後のプロポーザルについて)今回、地元は病院など医療施設を望んでいることが明らかとなりましたが、現在の千駄堀市立病院は、3 次救急の病院で、重症患者メインの医療となっていることから、地元では風邪など軽症でも診てもらえる普段使いの病院を望んでいるのだと思います。また、今回は現況での売却を想定しているので、跡地の建物を活かす「病院」であれば、解体もなく早くオープンできる可能性も高いと思います。地元要望からも現状の放置状況の打破のためにも「病院の提案」に対し、ある程度の優位性を持たせるべきと考えます！

(なぜ売却なのか？これまでの経緯について)2 回の説明会とも本郷谷市長は欠席でした。しかし、かつて、上本郷病院の現地建て替えを公約にし、その後、東松戸病院の移転案を表明した市長は自ら地元に対し「なぜ、売却に至ったのか？」の説明をすべきです。最終局面を迎えた跡地問題、原ゆうじは信念をもって最後まで取り組みます！